

(一社)日本女子大学教育文化振興桜楓会 神戸支部主催 一般公開講演会



長い時をかけて、 幸せの記憶を刻む絵本たち



《講師》日本女子大学家政学部児童学科教授 ^{いしい} 石井 ^{みつえ} 光恵 先生

子どもたちに人気の絵本『どろんこハリー』(福音館書店)の翻訳や、『しょうぼうじどうしゃじぶた』(福音館書店)の著者として有名な渡辺茂男氏は、「すぐれた絵本には、人間が人間であるために、いちばん大事な情緒と想像力と知恵が、いちばん単純な、いちばんわかりやすい、いちばん使いやすい形でこめられています。」(『心に緑の種をまく』新潮社、1997より)と述べています。絵本は子どもたちの楽しみと成長発達に欠かせないものですが、私たち大人の人生にとっても深い示唆に富むものがあります。長い時をかけて幸せの記憶を刻んできた絵本たちを、もう一度大人の目でひもといてみましょう。



2019年6月29日(土)

《講演》14:00～15:30 (質疑応答含む)



- ◆場所：神戸市勤労会館 403号室
(JR三宮駅から徒歩5分)
所在地：651-0096 神戸市中央区
雲井通5丁目1-2
- ◆受付：13:45～ ※受付時間までは、同窓会の別プログラム開催中のためお入り頂けません
- ◆参加費 無料 ※お席に限りがあります
- ◆お申込み：日本女子大学桜楓会神戸支部
Tel 078-851-9770
留守電に ①参加人数 ②参加者のお名前
③代表者の携帯番号を録音して下さい
- ◆しめきり：6月14日(金)

《石井光恵教授 プロフィール》

日本女子大学大学院家政学研究科児童学専攻修了。日本女子大学家政学部児童学科教授。現在同学科学科長。過去に日本児童文学学会理事・評議員、絵本学会理事、絵本学会事務局長を歴任。2016年より3年間、国際子ども図書館客員調査員を務めた。現在は絵本専門士養成講座講師、絵本専門士委員会審査部会委員、NHK「おはなしのくに」番組委員を務める。専門分野は児童文化、絵本研究で、子どもの成長発達と児童文化の視点を軸に、赤ちゃん絵本からアート絵本まで、幅広く絵本の研究を進めている。著書：『絵本の事典』、『絵本学講座2 絵本の受容』(朝倉書店、共編著)、『ベーシック 絵本入門』(ミネルヴァ書房、共編著)、『保育で大活躍！絵本から広がるあそび大集合』(ナツメ社、共著)他